



うんこから生まれた神様がいます。

日本神話の中でイザナミ様の糞から生まれた
波邇夜須毘古神（ハニヤスヒコカミ）は、
土を司る神様であり、祭具の土器をつくる粘土の神様で、
粘土を練り、火で焼いて陶器や祭器をつくる材料として
神聖な土器の神と言えます。

福岡市にはこの神様を祀った埴安神社が7か所もあるそうです。

